



2019年5月10日

各 位

株式会社エー・アンド・デイ
 代表取締役執行役員社長 森島 泰信
 (コード番号：7745 東証第一部)
 問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 伊藤 貞雄
 電話番号 048-593-1111

2019年3月期 個別業績の前期実績との差異 及び剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

2019年3月期の個別業績について前期実績との差異が生じました。

併せて、当社は、2019年5月10日開催の取締役会におきまして、下記の通り2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期の個別業績と前期実績との差異（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 差異の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績(A)	30,724	559	938	832	40.64
実績値(B)	33,746	1,207	1,551	1,330	64.93
増減額(B-A)	3,021	647	612	497	
増減率(%)	9.8	115.7	65.3	59.8	

(2) 差異の理由

血圧計を中心に概ね全般的に売上を伸ばしたことに加え、原価低減や販管費の効率的な運用に努めた結果、利益率が向上し利益水準が前期実績を上回ることになったものです。

2. 剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年5月11日公表)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	同左	2018年3月31日
1株当たり配当金	10円00銭	7円00銭	7円00銭
配当金の総額	208百万円	—	145百万円
効力発生日	2019年6月26日	—	2018年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社の利益配分につきましては、株主への利益還元が経営上の最重要施策のひとつと認識し、業績に応じた安定的な配当の実施を目指す一方、健全な財務体質を確保し経営基盤を強化するとともに積極的な事業展開や投資等により企業価値を一層高めることで株主への利益還元を行うために、内部留保の充実を中心に据えておりますが、通期の業績を踏まえ、2019年3月期の1株当たり期末配当金を、普通配当予想7円から3円増配し、10円の配当とさせていただくことにいたしました。

なお、本件は2019年6月25日開催予定の第42回定時株主総会に付議する予定です。

以 上